

## 地域歳末たすけあい募金のお知らせ

地域歳末たすけあい運動は、赤い羽根募金運動の一環として、障がいのある方や福祉施設で生活している方への生活支援、また安心して暮らせるまちづくりを目指した地域福祉の活動などを支援していくことを目的として実施いたします。皆様のご協力ををお願いいたします。

### 募金期間

平成26年12月1日(月)～12月31日(水)

### 募金箱設置場所

- 富岡町役場郡山事務所
- いわき支所
- 大玉出張所
- 三春出張所
- 富岡町教育委員会事務所
- おだがいさまセンター
- いわき平交流サロン
- いわき四倉交流サロン
- いわき泉玉露交流サロン
- ふくしま絆カフェ富岡
- えびすこ市場



## 親子交流会 ミニ運動会

11月7日(金)おだがいさまセンターで、ミニ運動会が行われました。この運動会は、毎月行われている親子交流会の活動として、富田仮設内にある「さくら保育施設」と合同で行いました。



## おだがいさま工房展示会

『～大切な人に愛(藍)を贈ろう～』

日付 12月13日(土)～14日(日)  
時間 10:00～15:00  
会場 おだがいさま工房  
住所 福島県郡山市富久山町久保田字大久保85  
主催 おだがいさま工房 後援 富岡町社会福祉協議会生活復興支援おだがいさまセンター  
お問い合わせ 富岡町社会福祉協議会生活復興支援おだがいさまセンター TEL 024-935-3332



## 編集後記

箕輪スキー場が福島県内のスキー場のトップを切って11月16日にオープンしたそうです。まさにウィンタースポーツシーズンの到来!と嬉しさ反面、路面凍結などによる交通事故にも注意しなくてはいけない季節です。皆さん、もうタイヤ交換はしましたか?(H・S)

## 社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅)  
おだがいさまセンター内

TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334



## 12月巡回訪問予定(借上げ住宅等)

借上げ住宅等に避難されている高齢者の方を中心に巡回訪問を予定しています。生活支援相談員が訪問した際は、お気軽にご相談下さい。

	訪問先
上旬	県中・県北・いわき地区
中旬	県中地区
下旬	年末のため、巡回は休止いたします。

※仮設住宅は、随時訪問活動を実施しています。  
※都合により変更になる場合がありますのでご了承下さい。

富岡町  
社協だより

えみ  
笑～る

110号

2014年12月1日発行

発行

社会福祉法人  
富岡町社会福祉協議会



11月9日(日)富岡町社会福祉協議会主催による「福祉まつり」が郡山市富田応急仮設住宅敷地内において開催されました。震災前から行われていた「福祉まつり」が再び開催されることが、避難生活の続く町民にとって少しでも明るい希望と元気の源になればと、実行委員会を中心に準備を進めてきました。

当日は、ステージ発表・飲食ブース・作品展などの催し物に、約500名の参加者は初冬の一日を楽しみました。まつりの最後を飾ったのは、「大黒舞い」と「投げ餅」。午後からの雨空も、賑やかな歓声と笑顔に包まれました。

ご協力くださった皆様に心より御礼申し上げます。

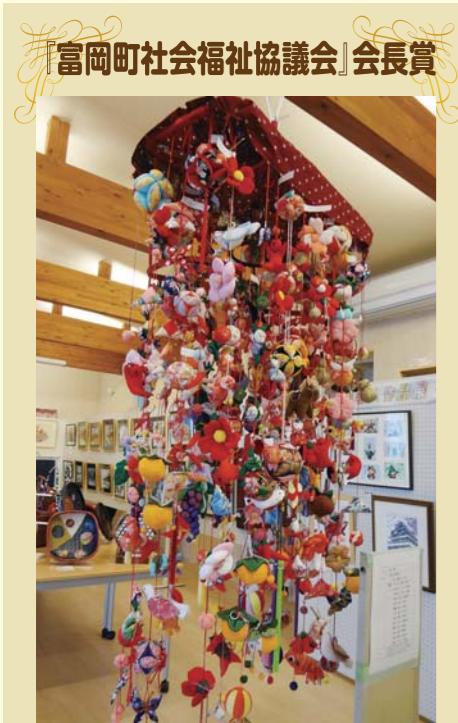


生活支援相談員体験コーナー・作品展

# 福祉まつり老人作品展

「福祉まつり」の老人作品展では出展者の中から次の方々が『富岡町社会福祉協議会 会長賞』・『富岡町老人クラブ連合会 会長賞』・『富岡町民生委員協議会 会長賞』の三つの賞に選ばれました。

## 表彰



吊るし雛  
下久良応急仮設住宅  
吊るし雛サロンの会 様



こけ玉  
沢石庵急仮設住宅  
原田 紀衣子 様



癒しの木版画シリーズ  
安達太良応急仮設住宅  
北崎 実 様



## ファーム通信

11月9日(日)に開催された「福祉まつり」の中で、畠隊メンバーは自分達が作った野菜を販売しました。今回販売したのは、大根(聖護院大根含む)・白菜・チンゲン菜・水菜・さつまいも・ネギ。昨年の「ちっちゃな、ちっちゃな えびす講市・福祉まつり」の際の野菜販売よりも出品者・出品数ともに大幅に増え、たくさんの方々に畠隊の野菜を召し上がっていただきました。これからも、さまざまな機会に、富岡町民同士や各避難先の地元の方々にも畠隊の野菜と元気をお届けしていきたいです。



## 赤十字救急法講習会

11月6日(木)富田仮設集会所において、救急法講習会が開催され、社協職員が心肺蘇生法・AEDの使用方法を学びました。AEDの使い方や救急法基礎知識を身に付けておくと必ず役に立ちます。いざという時の為に、講習を受けたことがある方ももう一度救急法の講習を受けてみてはいかがでしょうか。



## 震災の語り人

11月11日(火)おだがいさまセンターにおいて、10月18日(土)に開催された「語り人発表会」の反省会と勉強会を行いました。

最初に、「語り人発表会」での各自の語りについての反省と課題を述べ合いました。以前は「あがつてしまつて頭が真白になった」などの反省がほとんどでしたが、皆さんレベルアップし「時間配分の難しさ」や「自分の体験だけでなく、他の立場の方の体験も入れたい」など、より良い語り・より人々に訴えかける語りに向けての具体的な課題が多く出されました。

その後、勉強会として富岡町社協の渡邊清治事務局長の講義を聴きました。震災発生当時に富岡町役場の職員だったという立場ならではの貴重な体験談を聞くことができました。

「富岡町3・11を語る会」では、今後「聞く」研修も行い、更に語りに磨きをかけていきたいと考えています。



集まった語り人の皆さん



一人一人反省点を挙げました



自らの体験を語る富岡町社協  
渡邊事務局長



## 工房だより～記念公演の草木染めハンカチ制作～

富岡町出身の俳優大竹浩一さんが所属する劇団スーパー・エキセントリック・シアター(略称『SET』)の創立35周年本公演「Mr. カミナリ」が、10月25日(土)東京・サンシャイン劇場にて行われ、今回特別に『SET×おだがいさま工房』の記念ハンカチを本公演に合わせて制作させていただきました。おだがいさま工房一同、心より感謝を申し上げます。



## ベネチアングラスのアクセサリー作り

11月5日(水)いわき平交流サロンで、ベネチアングラスのアクセサリー作りが行われました。講師は喜多方市からお見えの佐藤まりさん。様々な色のきれいなガラスの中から好きな物を選び組み合わせ、思い思いの形をデザインします。焼きの作業は先生にお任せで、焼きあがったものに選んだバツを付け、ペンダントやイヤリングの完成です。

「そっちもいいわねえ。」「どれもきれいで迷っちゃう~!」かつての乙女たちの歓声が途切れることなく続く楽しい一時でした。



## ダンボールで作る桜染めコースター

11月12日(水)いわき泉玉露交流サロンにて、講師に大島三七子先生を迎えて、『桜染め』の生地を使い、ダンボールを織り機に見立ててコースターを作りました。あまりイメージが湧かないまま手取り足取りの状態で教えていただき、本当に織り機で編んだように見事なコースターが完成しました。

「応用でマフラーなども作れますよ」とのお話に、参加者の皆さんとても興味があったようで、これからの季節は家にいる時間が多くのため自宅でも作れるようにと、先生に質問などされていました。

